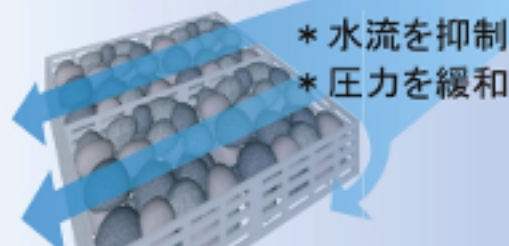


[防災と自然環境との共生] 地域地場産業活用土木資材・建設やまがた県産技術認定工法資材

キーワード 「循環型土木工法・環境保全・防食 組立枠工法」 /

wps 渡辺塗料産業(株)
Tel 0237-87-9330 Fax 0237-87-9331
(株)環境フロント・コンサーヴ
Tel Fax 0234-21-9463

透過構造体



- * 水流を抑制
- * 圧力を緩和

洗掘・浸食を抑制、背後地、底面地の安定を維持することが可能です。

※中詰材として被災、取壊しコンクリートガラ中詰利用可能



※本施工事例は、透水性機能が高く、衝突荷重・載荷重等にも強靱性を有する組立パネルを工種形状に組立中詰めすることにより、厳しい条件下においても護岸・護床 構造体・道路構造体として十分な機能を発揮します。

工事目的

- ①. 現地は、アユの溯上場所であり、魚場である魚巢効果と植生機能を兼ね備えた工法であること、洗掘抑制が条件。

Systematic 優れた施工性

経済性の向上・緊急時にも対応

- ①. 多様な地形に組立・環境破壊の削減
- ②. 現地発生材(建設副産物)を中詰利用
- ③. 施工スピードによる経費削減、工期短縮、安全面の向上

施工手順;組立後、中詰重機投入



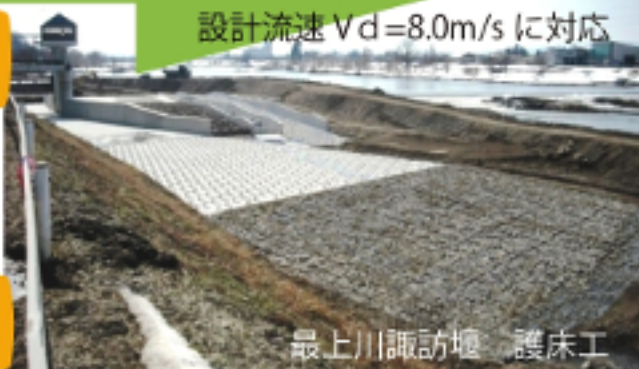
※コンクリート護床ブロックとの経済比較で決定

組立

コンクリート・ガラ中詰による工事費縮減

現場状況・形状に合わせた施工が可能

設計流速 $Vd=8.0m/s$ に対応

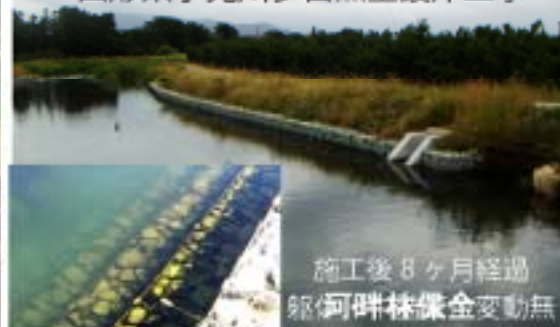


- ②. 生態系保護を目的に周辺環境を保全する、河畔林・障害物取込み施工が可能

- ③. 特殊環境域でも使用可能 / 防食コーティングによる耐久性・耐候性能増大

災害復旧事業 護岸工
全国防災協会・最優秀受賞工法

山形県小見川多自然型護岸工事



(現地発生材利用による工事費縮減、周辺環境保全)

